

いのちをつなぐ

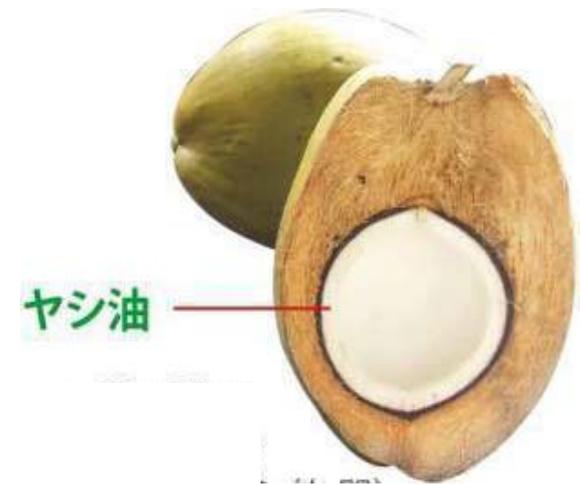
**SARAYA**

サラヤ株式会社 代島裕世



手肌と地球にやさしい ヤシノミ洗剤 Since 1971 2

# ココヤシ



大きさ: 20~25cm

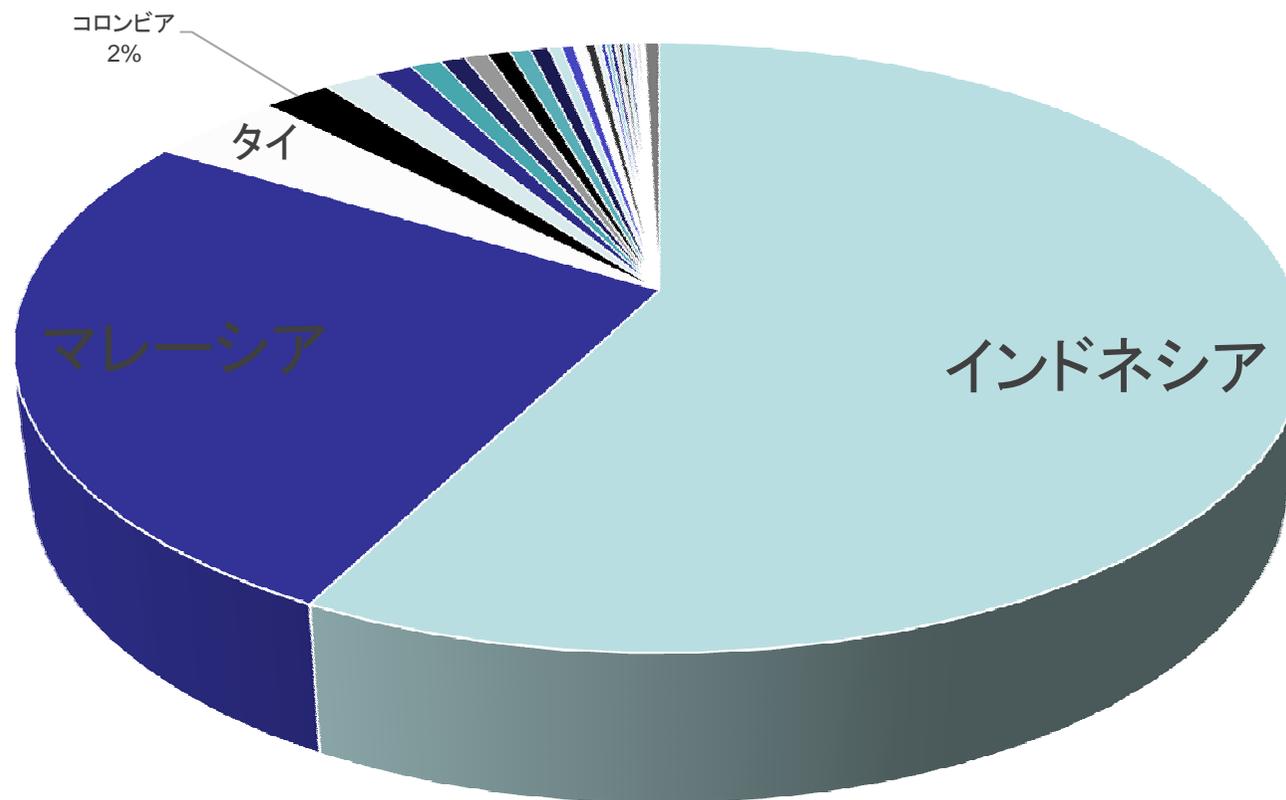
# アブラヤシ



大きさ: 4~5cm

# パーム油国別生産量(2019年)

オイルワールド2020



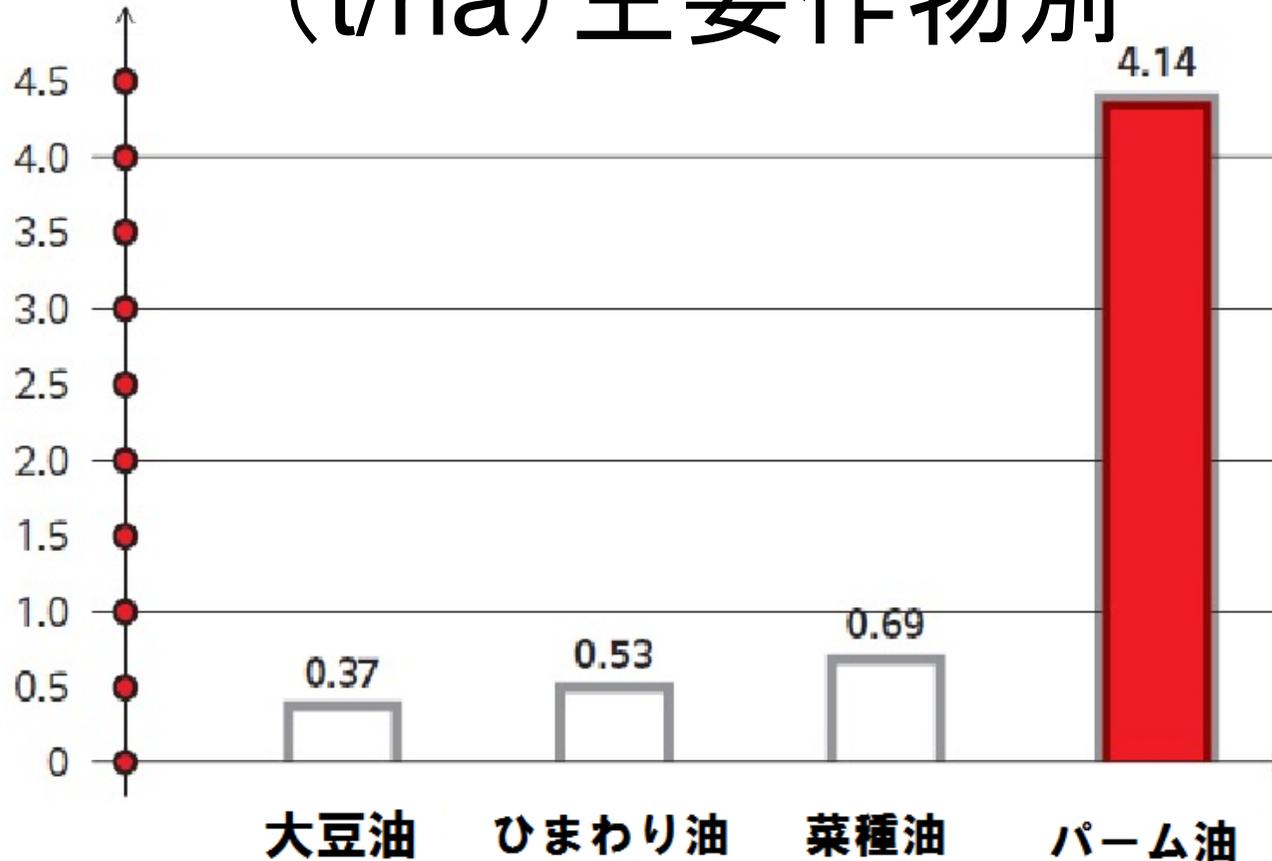
# 国別パーム油輸入量の推移(1000t)

## 輸入量上位20カ国 オイルワールド2020

		2015	2016	2017	2018	2019
1	インド	9665	8374	9352.5	9096.9	10037.3
2	EU28カ国	7265.1	7490.1	8289.5	8246	8608.9
3	中国	6030	4593.5	5196.4	5427.5	7658.7
4	パキスタン	2784	2651.2	2937.1	2980.6	3172
5	オランダ	2367.7	2662.3	3033.7	3043	3169.6
6	スペイン	1210.4	1441.3	1850.3	1900.2	1943.4
7	イタリア	1556.8	1453.9	1585.1	1503.6	1675
8	米国	1232.2	1291.5	1399.4	1548.8	1581.6
9	バングラディシュ	1453.2	1374.1	1535.3	1715.8	1519.7
10	独立国家共同体	1211.4	1292.1	1325.9	1497.5	1518.8
11	ナイジェリア	1576.9	1302.3	1498.7	1355.3	1330.4
12	ロシア	937.4	920.4	938	1098.1	1106.4
13	フィリピン	782.1	931.3	1175	1161.6	1040.5
14	エジプト	838.2	790.1	952.7	999.1	987.5
15	マレーシア	1028.2	415.4	564.9	841.5	977.1
16	ベトナム	715.7	741.5	835	870.7	946.9
17	ケニア	632.9	694.9	767.4	764	922.8
18	ミャンマー	781.7	786.1	828.1	880.2	920.6
19	シンガポール	610	568.5	773	758.1	851.4
20	日本	619.9	647.5	707.7	754.4	778.6
21	韓国	448.6	472.3	506.9	603.3	645.7
22	トルコ	616.8	601.8	617	628.5	637.2

この表にはEU28カ国、独立国家共同体のデータとともに、それぞれに所属する国のデータも、記載されています。

# 単位面積当たりの油脂生産量比較 (t/ha) 主要作物別



\* 単収の値は年度によって異なる

出所 : <http://smartenergy.com.my/wp-content/uploads/2012/10/palmoilfactsandfigures.pdf>

20年前

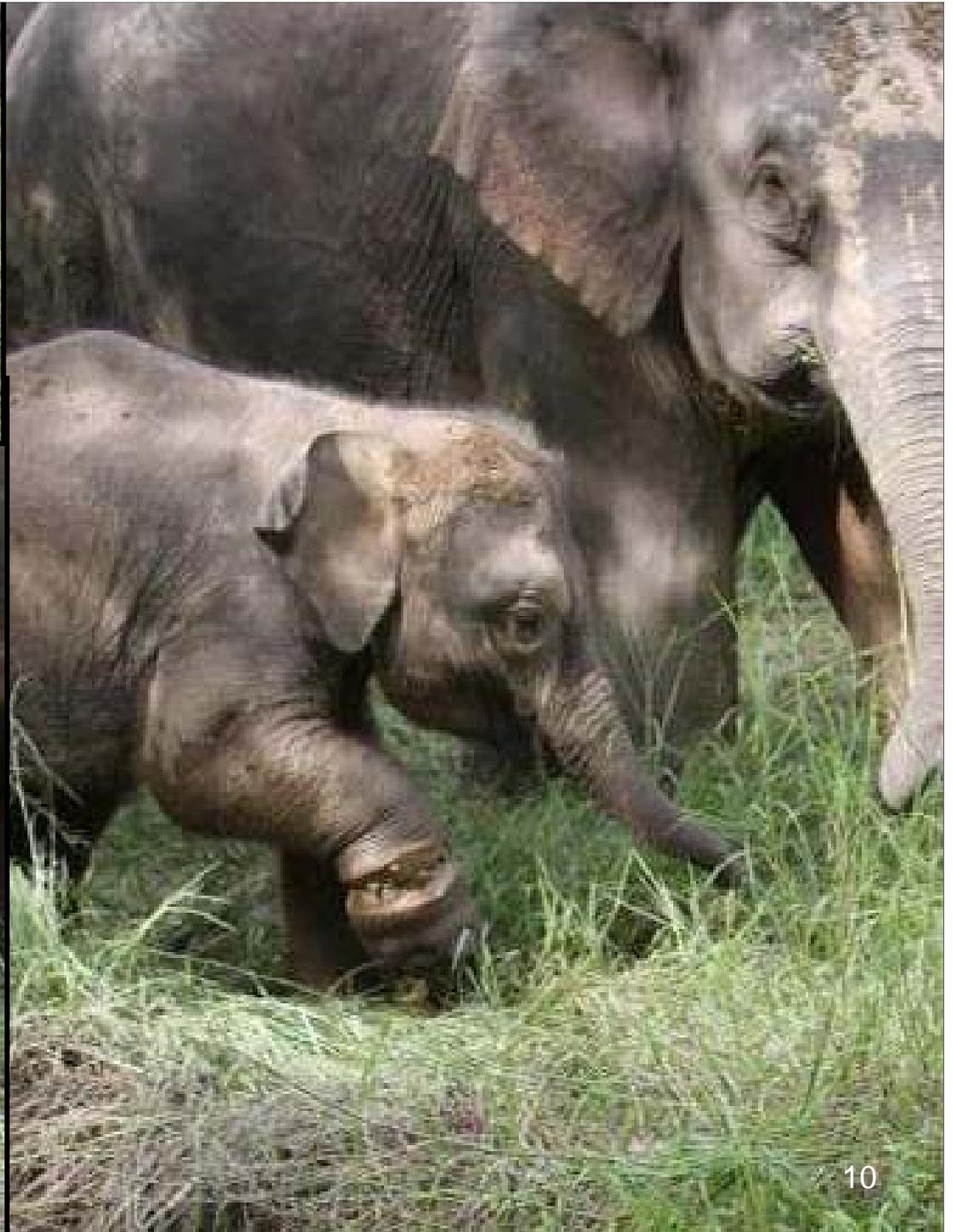
続・ボルネオゾウの涙  
傷ついた子ゾウを救え!

キナバタンガン川下流域

現在

続・ホルネオゾウの涙  
傷ついた子ゾウを救え!

アブラヤシのプランテーション





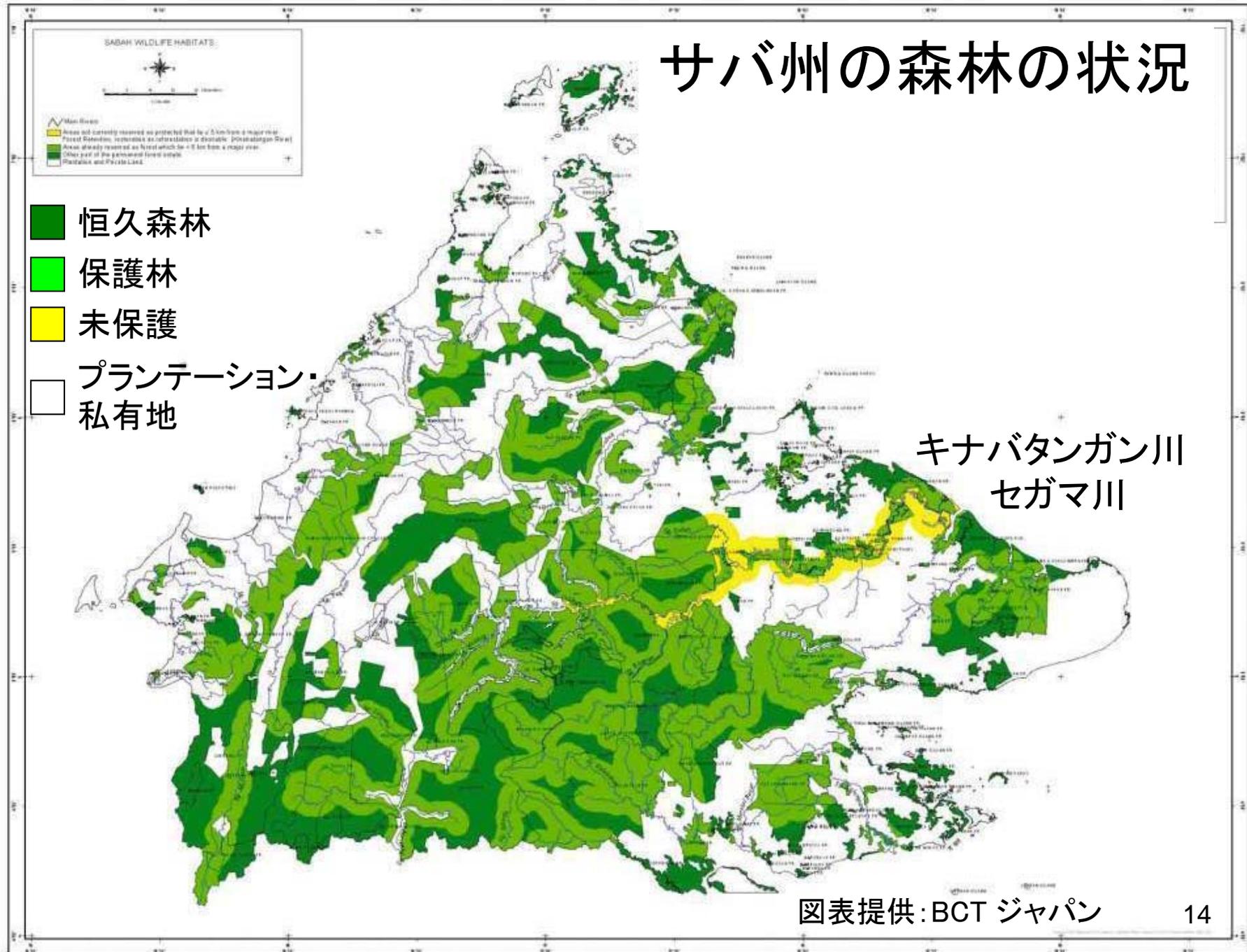
写真提供: BCTジャパン

# Friends of the Earth Campaign





# サバ州の森林の状況





# 4<sup>th</sup> BBEC International Conference

## 14 Feb. 2006

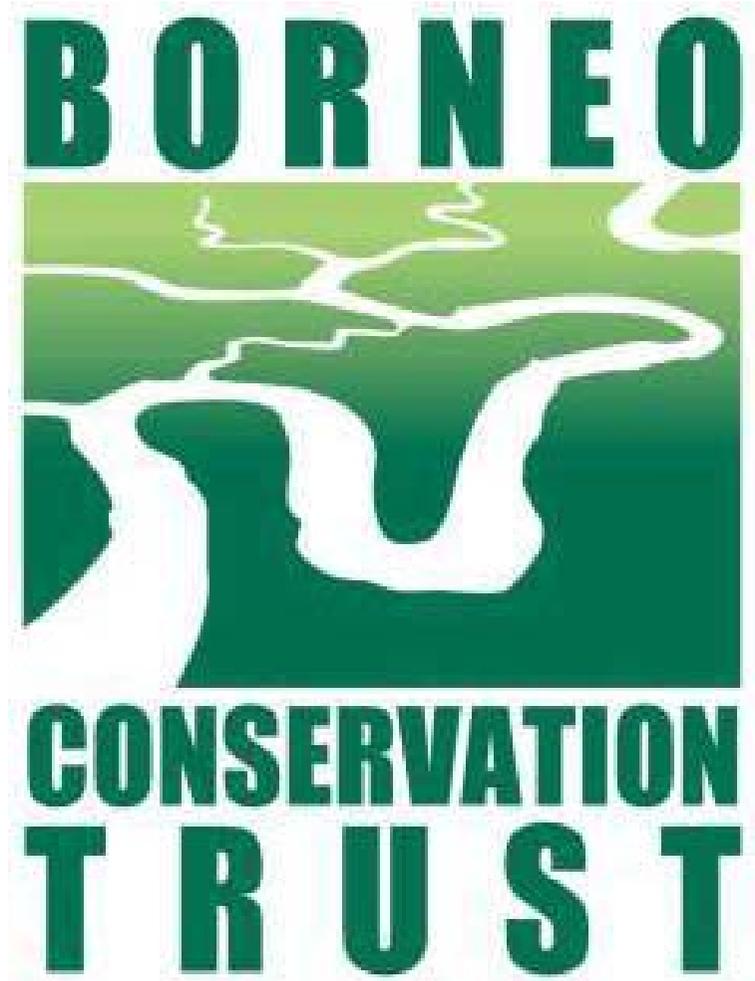


BBEC (ビーベック) Phase 1 (2002～2007)

ボルネオ生物多様性保全・生態系保全プログラム

(Bornean Biodiversity and Ecosystems Conservation programme) JICAとサバ州野生生物局との共同事業。

この発表からBCT設立へ。



**オランウータンの孤児を増やさないためにも。**

**ボルネオはあなたが守る!**

アブラヤシのプランテーション(農園)拡大による熱帯雨林の急速な減少により森林を失われ、親とはぐれ失われたオランウータンの孤児が増えています。これ以上、不幸な孤児を増やさないためにも、動物たちの生息域を確保する「緑の回復」計画の早期実現が求められています。

2008年3月「Yashinomi オランウータン・シマウパ・レスキュー」にて撮影

**HELLO KITTYも応援。**  
**ヤシノミ洗剤の売上の1%がボルネオ保全トラストに使われます。**

ボルネオ保全トラスト (Borneo Conservation Trust)とは、マレーシア・サバ州政府から認められたトラストで、失われた熱帯雨林だった土地を買い取り、野生生物が住み来できる「緑の回復」を回復させる計画です。

手肌と地球にやさしい  
**ヤシノミ洗剤**

+洗剤成分ヤシノミ原料  
 +無香料・無着色  
 +完全分解性

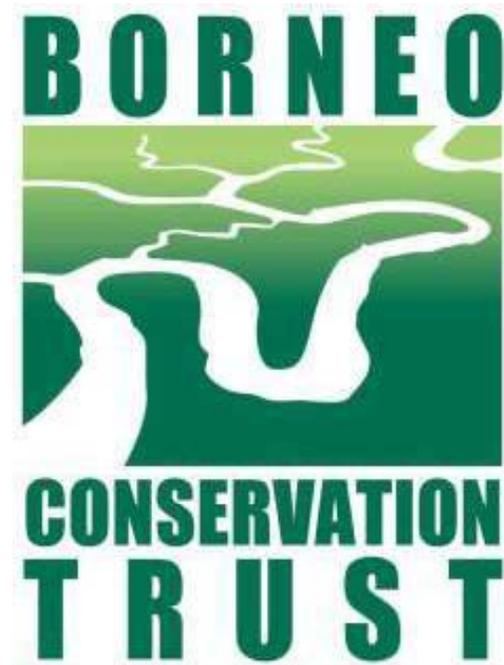
自然派の**サヤ** **第2回 ボルネオ調査隊 ヤシノミ** **検索**

マレーシア・ボルネオ島の森林。そして大連湖の湖の保護を目的に創設された民間財団「ボルネオ・オランウータン・レスキュー」へ利益の一部を寄付して支援します。 \*詳細はホームページをご覧ください。

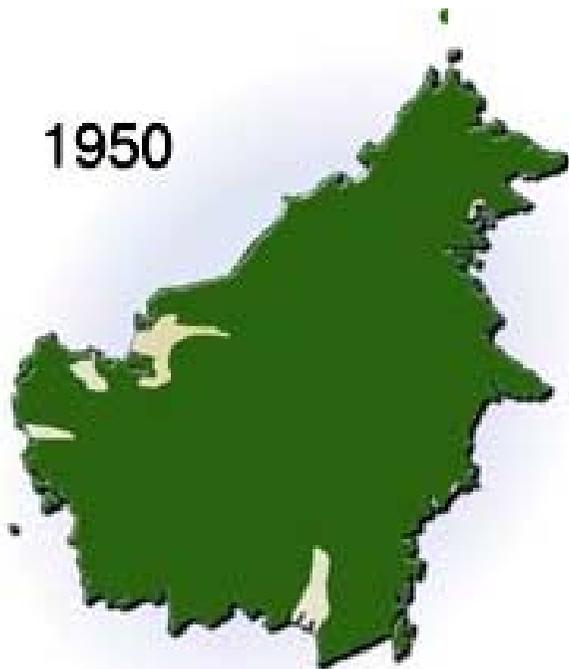
▼消費者と一緒に原料調達地の生物多様性保全を推進する キャンペーンを展開  
 ⇒正確な情報開示が不可欠



RSPO-1106041



1950



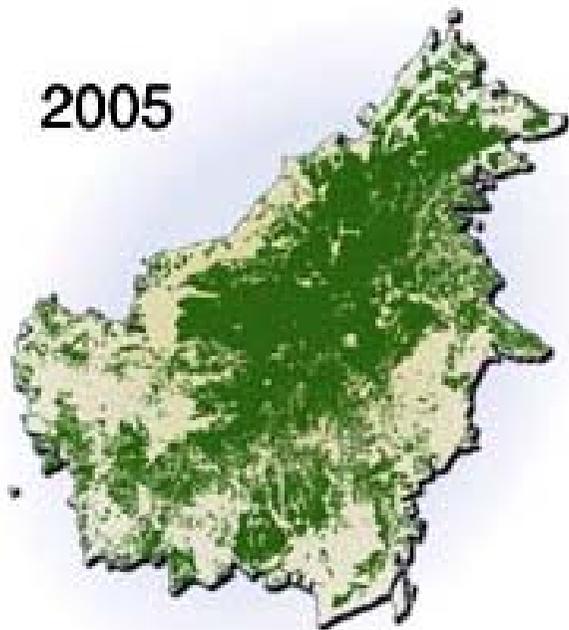
1985



2000



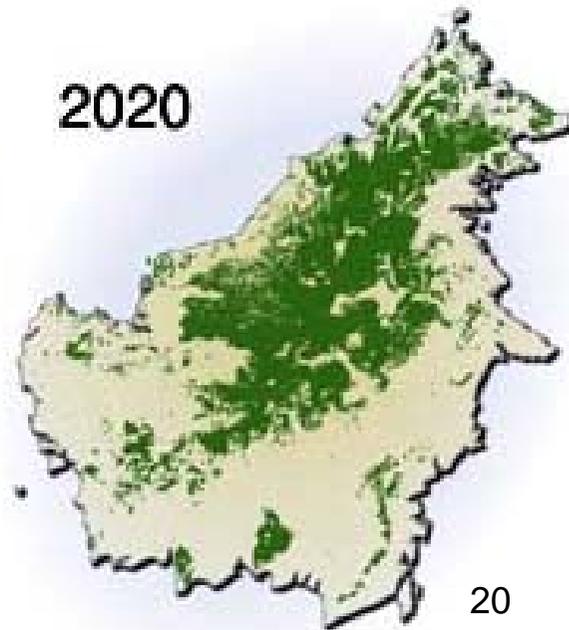
2005



2010



2020

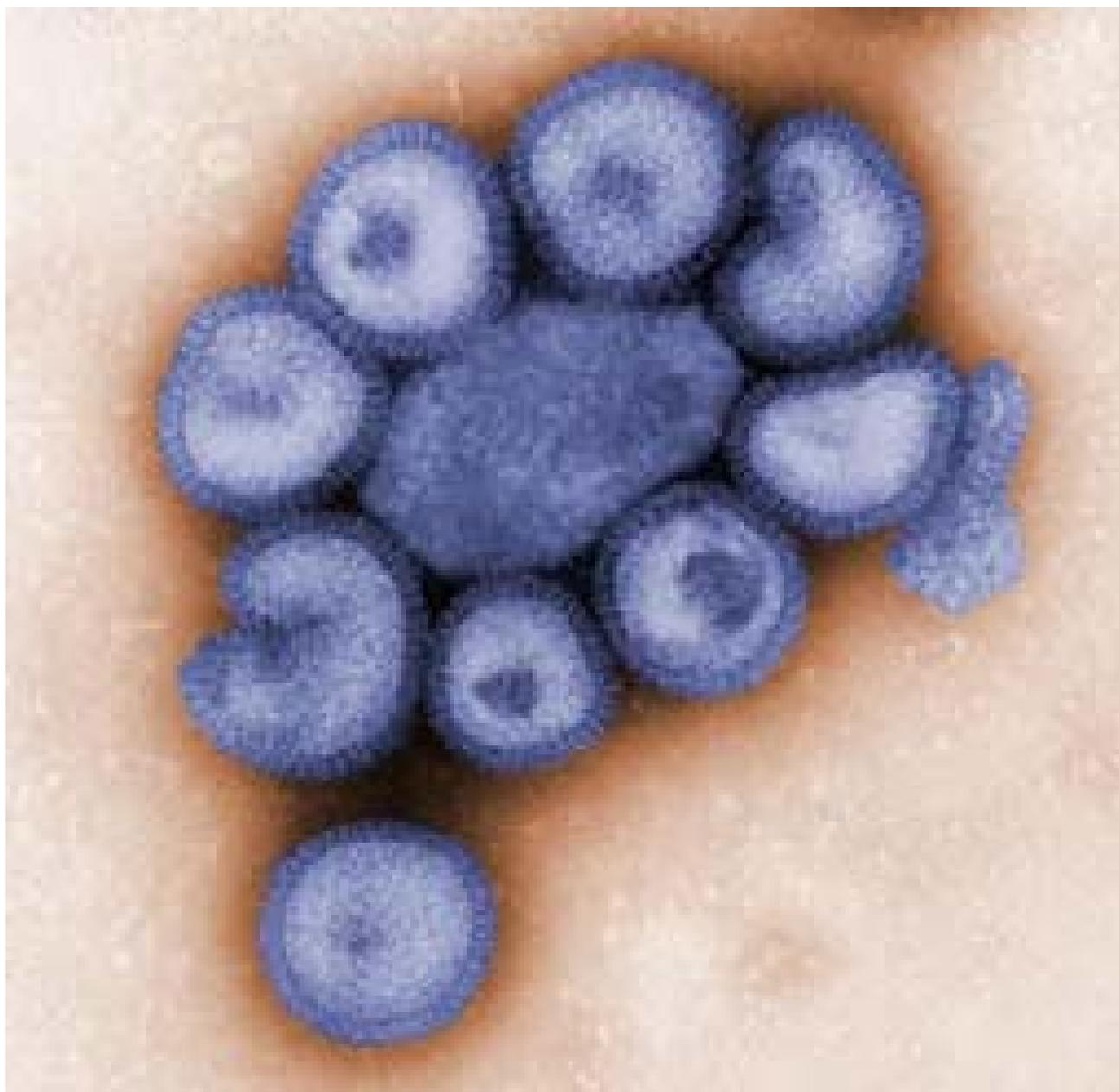




# 1952年(昭和27年)創業 手洗いで始まったサラヤの仕事



日本の高度成長を支  
えた  
石鹼液容器



2009年4月29日

WHO(世界保健機構)

新型インフルエンザ

パンデミック宣言

手をあらおう。手をつなごう。

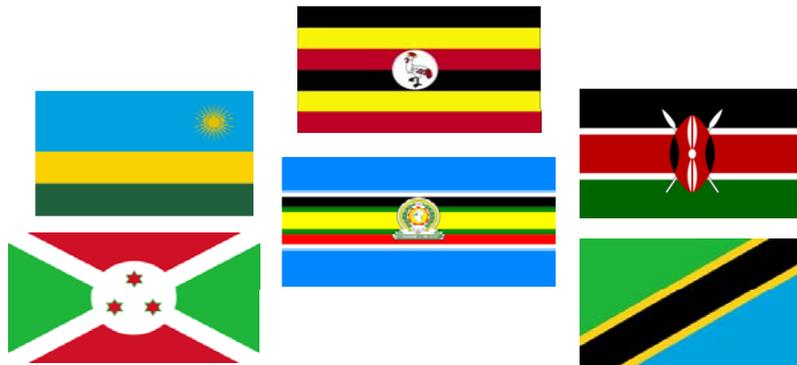
せ かい て あら ひ  
10/15 世界手洗いの日

unicef 



# 東アフリカ共同体(EAC)

- ・ 東アフリカ共同体 (East African Community : EAC)
  - ・ 加盟国 : ケニア、タンザニア、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジ、南スーダン
  - ・ 面積 : 182万平方キロ
  - ・ 人口 : 約1.4億人
  - ・ GDP(名目) : 約850億米ドル
  - ・ 歴史 : 1999年11月 EAC設立条約締結
- 2000年 7月 発効  
2005年 1月 関税同盟発足  
2016年 3月 南スーダン加盟  
今後の展望 通貨同盟、共同市場  
政治連合、etc...



**SARAYA**



We Support  
**unicef** 

**子どもたちの命を守る手洗いを、世界に広めたい。**

**対象衛生商品の売上の1%で、  
アフリカ・ウガンダでのユニセフの手洗い普及活動を支援します。**

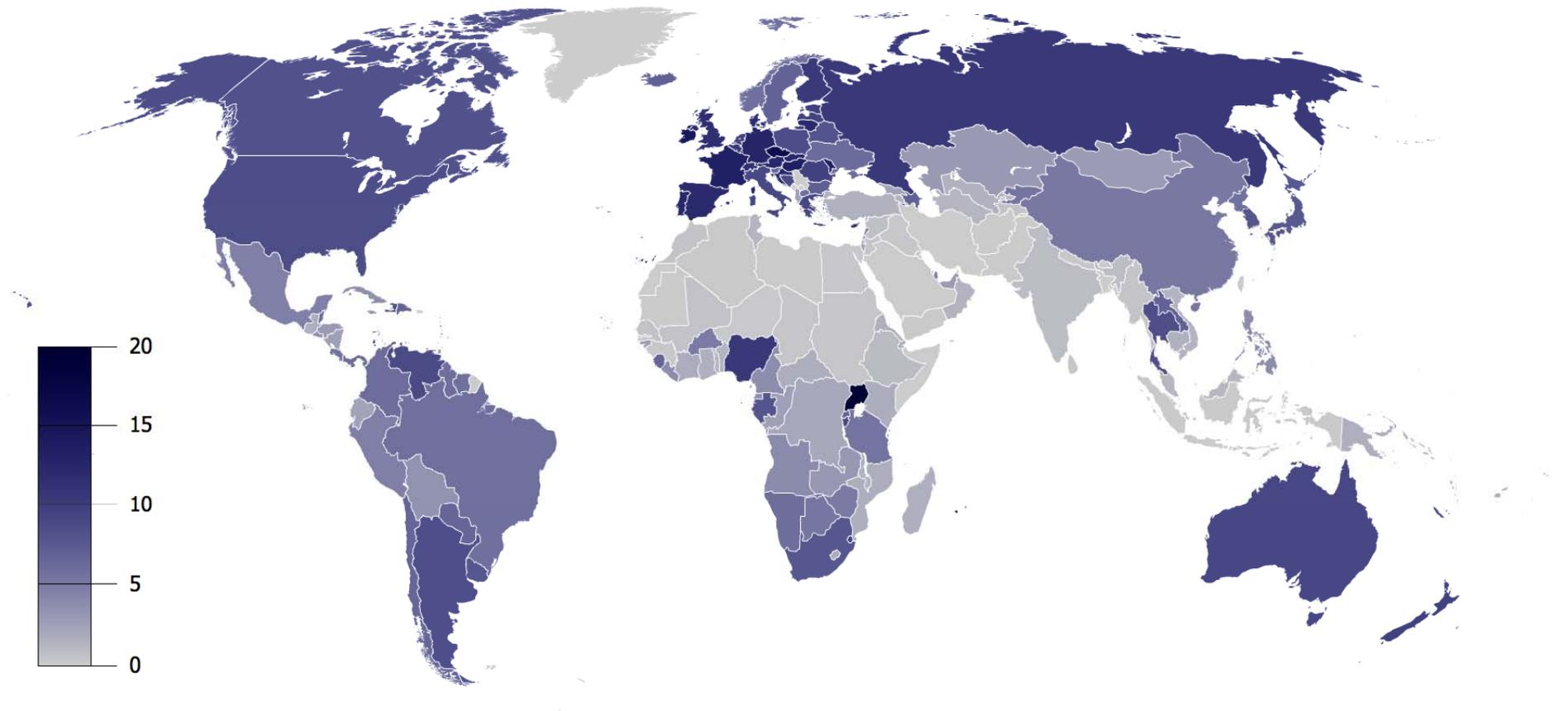
**2010年「SARAYA 100万人の手洗いプロジェクト」始動**







# アルコール製造に豊富な原料



**"Global Status Report on Alcohol  
2004" (WHO)**

# Saraya East Africa Co., Ltd.

設立: 2011年5月11日

所在地: ウガンダ・カンパラ

従業員: 5名



P.O. Box 23740, Kampala, Uganda

Phone: +256-312-72-72-92

E-mail: [info@saraya-eastafrika.com](mailto:info@saraya-eastafrika.com)

# サラヤのウガンダ衛生事業

	対象	ツール	スタンス	備考
	小学校、地域 コミュニティを 中心とした BOP層	石けん(ティ ピータップ)に よる一般手洗 いの普及  衛生概念の 啓発	ウガンダでHWキャ ンペーンを展開する ユニセフへの寄付と その活動のモニタリ ング  <u>日本国内では「100 万人の手洗いプロ ジェクト(CRM)」</u>	現在、4000人以上 Hand Washing Ambassador が活動展開
	医療機関、特に 公立医療機関を 利用するBOP層	アルコール手 指消毒薬によ る衛生手洗い の普及	事前の教育啓発活 動により、充分需要 喚起した上での現 地製造・販売ビジネ スモデルのFS	衛生インストラク ターに よる教育、研修、モ ニタリング、フィード バック・サイクルの 導入  <u>JICA 5Sプロジェクトとの連携</u>

上記、2つのプロジェクト活動トータルで、当地の衛生環境改善をすすめ、引いてはミレニアム開発目標にもあげられている、乳幼児死亡率の低減に貢献したい。

JICA 5S=Sort, Set, Shine, Standardize, Sustain

# アルコール手指消毒剤の導入 FS



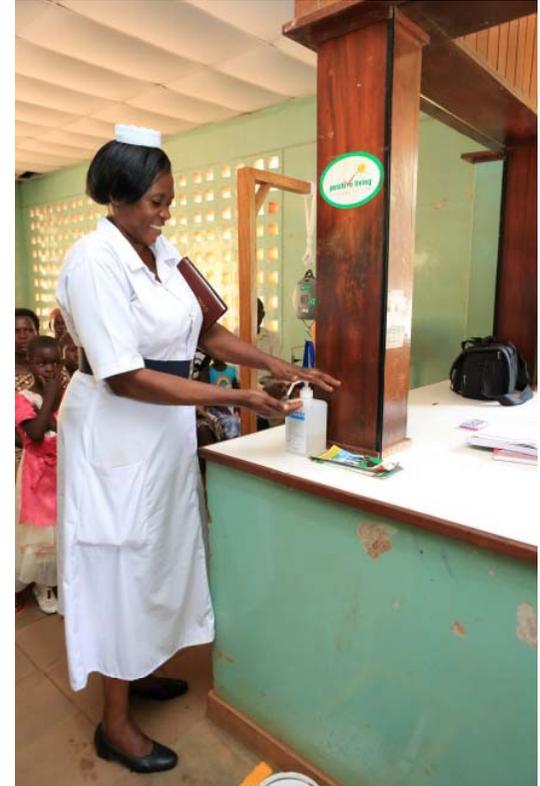
1 L スプレーポンプ



40mL 携帯ボトル

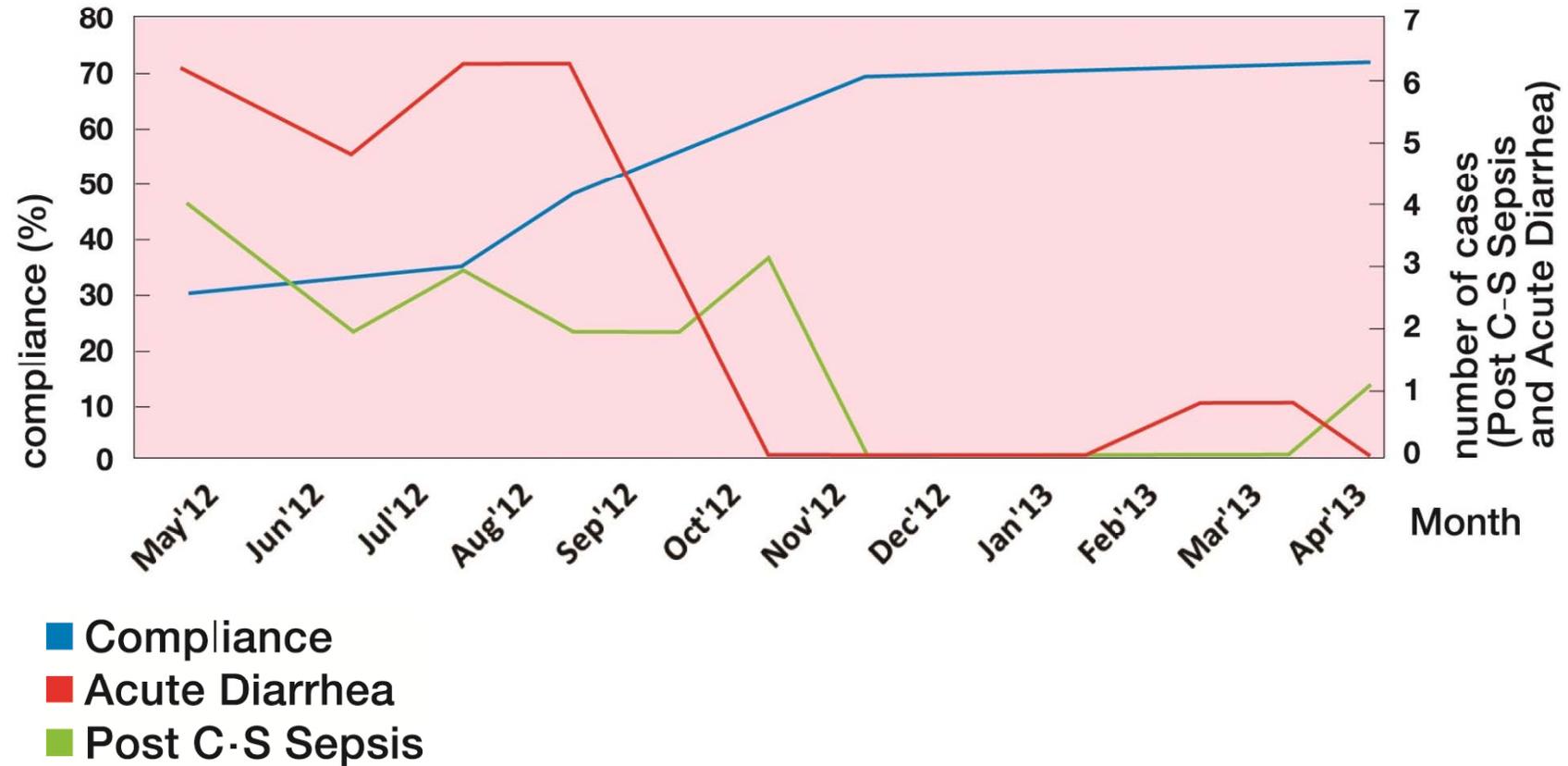


ディスペンサー



# プロジェクト成果

■ Comparison of HH compliance and case occurrence



• [WHO Global HealthWorkforce Award](#) 受賞



2014年3月7日





Archbishop Kaziimba has guided on the carrying out of religious practices in order to mitigate the spread of coronavirus

COVID-19 in Uganda [NEW VISION] 18 March 2020

